

事務事業名		簡易印刷機入れ替えリース(5年間)事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業	
総合計画	政策名	0:6 合理的な行財政の運営と住民参加のまちづくり				所属課	総務課
	施策名	3:0 効率的な行政運営の推進				課長名	渡辺義雄
担当		担当		管理担当		藤崎 昭久	
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度~ 年度)	
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 現在使用中の、簡易印刷機については、再リース期間に入り2年が経過する。既に利用枚数は、300万枚を超え、継続的に利用する場合は、部品を点検し改修する必要がある。簡易印刷機は、複写機に比べ1枚当たりの単価が安価なため、会議資料、チラシなど大量に印刷する場合はとても有効だが、文字がにじんだり、汚れなどによる用紙の破棄の枚数が少なくない。そのため、現在の簡易印刷機を返却し、新たに簡易印刷機を入れ替える企画をした。なお、今回の入れ替え機種については、文字のにじみや汚れが付きにくいほか、カラー複写機能、小冊子などを作成できる機能を付けるため、用途幅が広がり外注していた資料・パンフレット作成等が自前で出来ることで経費節減にも繋がる。また、1枚当たりの単価についてもカラー複写機と比較して従来通り安価となる。 再リース前リース料(単色) 月額23,100円 × 12ヶ月 = 年額 277,200円 60ヶ月(5年間) 総額1,386,000円</p> <p>2 概算事業費 5年間リース 月額79,800円 × 12ヶ月 = 年額957,600円 60ヶ月(5年間) 総額4,788,000円</p>					

(1) 事務事業の目的と指標			
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	名称	単位
平成25年度導入(5年間リース)	⇒	ア 台数	
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	⇒	イ 利用者数	
町職員、小中学校職員、町関係団体		⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	名称 単位
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載)	⇒	ア 利用枚数	
利用件数の増加。 資料・パンフレット等外注件数の軽減。		⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	名称 単位
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	0	1	1	1	1	
		実績値	0	1				
対象指標	ア	目標値	0	150	150	150	150	
		実績値	0	138				
成果指標	ア	目標値	0	1,500	1,500	1,500	1,500	
		実績値	0					
	イ	目標値	0					
		実績値	0					

計画		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	958	958	958	958
	事業費計(A)	千円	0	958	958	958	958
人件費	正規職員従事人数	人		1	1	1	1
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	958	958	958	958

実績		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	28			
	事業費計(A)	千円	28	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	28	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	事務合理化に資するため。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	再リース期間の更新に合わせて入れ替えをする。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	複写機の機能や印刷コスト等を検討。機能の充実を図る事で、印刷外注品の削減が見込める。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	事務合理化に資するため受益者負担はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 24 年 11 月 30 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) ・デモンストレーションの感想は良好(写真画像印刷も外注に比べやや劣るものの、十分使用に耐える。インク汚れがない) ・印刷製本費がどれだけ抑えられるか ・カラーのインク代は高額のため、無駄なカラー印刷を抑制する措置が必要 ・事後評価は不要

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業